

令和7年度（公社）砂防学会研究発表会「長野大会」

研究発表会「長野大会」実行委員会

令和7年度（公社）砂防学会研究発表会を、下記により開催いたしますのでお知らせします。多数のご参加と研究発表をお願いいたします。

なお「砂防学会研究発表会」は、CPD（技術者継続教育）の履修実績として申請することができます（CPDに関するお問い合わせ先：砂防学会事務局 TEL：03-3222-0747）。

I. 令和7年度（公社）砂防学会研究発表会「長野大会」実施要領

1. 期 日 令和7年5月28日(水)～30日(金)

2. 開催方法 現地開催

会場：研究発表会

ホクト文化ホール（長野県県民文化会館）(長野市若里1-1-3)

長野市若里市民文化ホール（長野市若里3-22-2）

意見交換会

ホテルメトロポリタン長野 浅間の間（長野市南石堂町1346；JR長野駅ビル直結）

3. 日 程 下記のとおりですが、今後変更することがあります。

		8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	21:00		
5月28日 (水)	現地会場	/	受付	口頭発表	昼休憩	開会式 授与式	特別講演	学会賞 講演	テーマ別 セッション	ポスター 対面発表 コアタイム	移動	意見交換会				
			ポスター展示													
			行政・企業展示													
5月29日 (木)	現地会場	/	口頭発表	昼休憩	国際 交流会	口頭発表			優秀 発表賞 授与式 閉会式	/						
			ポスター展示、行政・企業展示													
5月30日 (金)	現地研修会 上高地コース	上高地・焼岳、大正池の成り立ちと河床上昇対策										現地研修会の詳細は検討中です。				
	現地研修会 浅間山コース	浅間山火山噴火対策、令和元年東日本台風災害対策														
	現地研修会 小谷・姫川コース	日本三大崩れ「稗田山」と平成7年長野県北部豪雨災害から30年														

※5月28日の「特別講演」は一般公開となります。

4. 現地研修会

「砂防学会誌」第77巻6号（令和7年3月発行）および学会ホームページにてお知らせします。

演題につきましては「砂防学会誌」第77巻6号（令和7年3月発行）および学会ホームページにてお知らせします。

5. 特別講演（一般公開）

講師：荻原 健司 氏

（長野市長、アルベールビルオリンピック、リレハンメルオリンピック冬季競技大会スキー・ノルディック複合団体金メダリスト）

講演内容：大規模な土砂災害をもたらした令和元年東日本台風災害をはじめとする度重なる台風災害など多くの自然災害を経験してきた長野県の県都長野市の首長である荻原市長に、復旧復興の経過やこれからの防災対策についてお話しいただきます。

6. 申込方法と参加費

研究発表会の参加申し込みにつきましては、学会ホームページの参加申込受付システム（WEB申込）により行います。概要集掲載原稿の投稿を行った方も必ず参加申し込みを行って下さい。詳細は「IV.」をご覧ください。

参加費については後日、学会ホームページおよび「砂防学会誌」第77巻6号（令和7年3月発行）にてお知らせします。

7. 実行委員会

委員長	堤 大三	信州大学教授
委員	権田 豊	新潟大学教授
〃	古谷 元	富山県立大学教授
〃	西井 稜子	新潟大学准教授
〃	久加 朋子	富山県立大学准教授
〃	福山泰治郎	信州大学助教
〃	野坂 隆幸	国土交通省関東地方整備局河川部河川計画課課長補佐
〃	梅田ハルミ	国土交通省北陸地方整備局河川部建設専門官
〃	大西 竜太	国土交通省中部地方整備局河川部河川計画課課長補佐
〃	村松 義昭	林野庁関東森林管理局計画保全部治山課長
〃	立澤 和実	林野庁中部森林管理局計画保全部治山課長
〃	吉柳 岳志	国立研究開発法人土木研究所雪崩・地すべり研究センター長

〃	吉村 元吾	長野県建設部砂防課参事兼課長
〃	小澤 岳弘	長野県林務部森林づくり推進課長
〃	本白 茂	朝日航洋株式会社
〃	澤 陽之	アジア航測株式会社
〃	長井 義樹	応用地質株式会社
〃	神野 忠広	共和コンクリート工業株式会社
〃	藤井 雄次	国土防災技術株式会社
〃	福田 光生	ダイチ株式会社
〃	清野 耕史	大日本ダイヤコンサルタント株式会社
〃	河合 政岐	日本工営株式会社
〃	高橋 裕史	一般社団法人北陸地域づくり協会
〃	酒谷 幸彦	公益社団法人砂防学会事務局長

II. 令和7年度砂防学会研究発表会要領

1. 発表セッション

発表方法は口頭発表とポスター発表を設け、どちらも現地発表（対面形式）のみ開催します。発表申し込みの時点で口頭発表かポスター発表かを選択いただきますが、**会場およびスケジュールの都合で発表形式の変更をお願いします場合があります。その判断は実行委員会に一任願います。**口頭発表のセッションでは、企画セッション、テーマ別セッションおよび一般セッションを設けます。企画セッション、テーマ別セッションは以下のとおりです。

【企画セッション】

気候変動が土砂災害に及ぼす影響評価

近年、豪雨の激甚化が目に見えるスピードで進行しているように感じます。しかも、今後もこの傾向が続くまたは加速すると言われていいます。このような状況を考えた場合、砂防学会としても、一刻も早く気候変動で土砂災害がどう変化するか？を明らかにするとともに、変化する土砂災害にどのように備えるか？を考え始める必要があるのではないのでしょうか？気候変動と土砂災害に関する研究・技術開発は、多岐にわたる対象現象、視点、アプローチが考えられます。そこで本企画セッションでは、少しでも早い備えに貢献すべく、対象現象、視点、アプローチにこだわらず、気候変動と土砂災害について考え、議論する機会にできればと思います。

コーディネーター：内田 太郎 氏（筑波大学）

【テーマ別セッション】

(1) 砂防施設の効果的・効率的な機能確保について

近年、より効果的に施設効果を得るために、透過型砂防堰堤や遊砂地、流木対策施設といった砂防施設が多く建設されています。これらの施設は、除石・除木等によるメンテナンスが必要ですが、予算の限られる中、施設構造や維持管理手法に工夫を図ることで、メンテナンスのコストを最小限にすることが望まれます。例えば、シャッター付砂防堰堤は、出水時と非出水時で人為的に施

設形状を切り替えることにより、メンテナンスにかかるコストを最小限にしながら、最大限の効果を狙った事例です。本セッションでは、より効率的に砂防施設がその効果を継続的に発揮することができるように、適切な施設構造やメンテナンス（除石・除木等）について、その事例等も踏まえながら議論を行います。

コーディネーター：嶋 丈示 氏（砂防・地すべり技術センター）

(2) 地震によって発生する土砂災害とその対策

2024年1月1日に能登半島沖でM7.6の大規模な地震が発生し、斜面崩壊や土石流・泥流などによる直接的な土砂災害とともに、河道への土砂の流入による河道閉塞に起因した氾濫や天然ダムの形成による長期の避難など、間接的な土砂災害も発生しました。その後、9月の豪雨によっても土砂災害が発生し、地震と豪雨の複合災害に発展しました。近年では、2016年の熊本地震、2018年の胆振東部地震においても広範囲で大規模な土砂災害が発生しています。これらの地震による土砂災害を対象とした検討によって得られた知見や研究成果などを踏まえ、今後の地震や複合的な土砂災害に対する効果的・効果的な対策の可能性について議論します。

コーディネーター：堤 大三 氏（信州大学）

2. 発表者の資格

発表者は、発表申込時点および研究発表時点において砂防学会の個人の正会員か学生会員に限り、グループでの発表の場合は、発表者が会員であることが必要です。ただし、実行委員会が必要と認めた場合に限り、非会員も発表できます。なお、発表者とは口頭発表では登壇して発表するもの（1名）を指し、ポスター発表では会場にて質疑応答を行うもの（代表者1名）を指します。発表者としての件数は、テーマ別セッションを含めた口頭発表もしくはポスター発表のどちらか1件とします（発表者以外の共著者の場合はこの限りではありません）。

3. 発表内容

土石流、山崩れ、表面侵食、地すべり、地震や噴火に起因した土砂流出等の土砂災害およびそれらの防止工事、斜面緑化、森林水文、森林が土砂流出に与える影響、土砂災害対策と生態系保全、砂防の社会的評価に関するもので、原則として学会等に未発表のものに限ります。

4. 発表方法

口頭発表は現地会場において対面形式のみとします。ポスター発表も現地会場での対面形式となります。詳細は、砂防学会ホームページ「令和7年度（公社）砂防学会研究発表会「長野大会」」(<https://jsece.or.jp>)に掲載するとともに、発表者に連絡します。

5. 発表申し込み

本大会の発表申し込みは、すべて（企画セッション、テーマ別セッションも含む）原稿投稿システムによるオンラインで受け付けます。原稿投稿システムには、砂防学会ホームページ「令和7年度（公社）砂防学会研究発表会「長野大会」」(<https://jsece.or.jp>)からアクセスで

きます。電子メールやはがきによる申し込みは受け付けませんので、ご注意ください。発表申し込みの締切りは、令和7年2月12日(水)です。

6. 概要集掲載原稿の投稿

概要集掲載原稿の投稿もすべて原稿投稿システムによるオンラインで受け付けます。下記の原稿作成要領に従って原稿を作成し、PDF形式（2MB以下）に変換して投稿して下さい。ポスターセッションによる発表についても概要集掲載が必要です。

概要集掲載原稿の提出期限は令和7年4月8日(火)です。提出期限以降は受け付けられませんので、期限厳守をお願いいたします。なお、投稿を行っても参加申し込みにはなりません。参加申し込みは別途行って下さい。

7. 研究発表要領に関する問い合わせ先

〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304
信州大学農学部 福山 泰治郎
e-mail: tjrfkym@shinshu-u.ac.jp

Ⅲ. 砂防学会研究発表会概要集掲載原稿作成要領

本大会では概要集の印刷・配布は行いません。提出されたPDFファイルの原稿にページ番号を付した後、砂防学会ウェブサイトに掲載します。以下の諸点に留意の上、鮮明な原稿の提出をお願いします。

1. 原稿書体

原稿は原則としてMSワード等のワープロソフトで作成して下さい。

2. 原稿用紙および文字のサイズ

用紙サイズはA4とし、上15mm、下25mm、左20mm、右10mmの余白を確保して下さい。1行の文字数および1ページの行数は自由とします。ただし、文字のサイズは10ポイント以上とします。

3. 原稿枚数

2ページとします。1ページあるいは3ページ以上は受け付けません。

4. 題名および氏名

題名および氏名は必ず発表申し込み時と同一にして下さい。(齟齬があった場合でもプログラムの修正は原則行いません)。題名は第1行目の中央に書き、1行あけて所属、発表者名（連名の場合は発表者の先頭に○印を付ける）を右側に寄せて書いて下さい。題名は本文よりやや大きめに書いて下さい。1行あけて本文を書き始めて下さい。

5. 使用する文字

使用する文字や仮名遣いは、原則として「常用漢字表」「現代仮名遣い」に従って書いて下さい。

6. 改行

改行した場合の次の行は、必ず1字あけて書き始めて下さい。

7. 文字の割付

句読点、()、:、引用記号および1桁アラビア数字には1マスをあて、アルファベットおよび2桁以上のアラビア数字には2字で1マスをあてて下さい。

8. 見出し番号

本文の章、節等には次の記号を使用して下さい。

章	1, 2, 3, …
節	1.1, 1.2, 1.3, …
節以下	1.1.1, 1.1.2, 1.1.3, …

9. 参考文献

内容に関係のある参考文献を最後に記載して下さい。

10. 図表・写真

図表・写真は鮮明なものを使用し、原則として本文の間の所定の位置に挿入して下さい。左右に余白ができたときは、その部分にも本文を記入して下さい。カラーの図および写真を使用しても構いません。

11. 原稿のPDF化と取り扱い

完成した原稿は、PDF化ソフト（Adobe Acrobat等）を用い、フォントを埋め込んだPDFファイル（2MB以下）を作成して下さい。原稿にはページ番号を入れないで下さい。なお、PDF化された原稿からそのまま概要集を作成しますので、不鮮明なものについては再提出をお願い

いすることがあります。ご了承下さい。

12. 原稿作成要領に関する問い合わせ

〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304
信州大学農学部 福山 泰治郎
e-mail : tjrfkym@shinshu-u.ac.jp

Ⅳ. 令和7年度（公社）砂防学会研究発表会参加申し込みのご案内

1. 参加申し込み

参加の申し込みは、砂防学会ホームページから行って下さい（WEB申込）。WEB申込ページの入力フォーマットに従って直接入力して下さい。団体の場合も、WEB申込をして下さい。見積書、請求書はWEBサイトから出力できます。クレジット決済、コンビニ決済、あるいは銀行振込をご利用下さい。

領収書は学会にて入金を確認した後にWEBサイトから出力できるようにいたします。

受付期間は令和7年4月1日（火）（予定）～4月30日（水）で、コンビニ決済ならびに銀行振込の入金期限は5月12日（月）です。

2. 申し込み締切日

令和7年4月30日（水）

3. 申し込み後の変更・取り消しについて

申し込み後に変更・取り消しが生じた場合は、学会事務局までご連絡下さい。

E-mail : sabo274@abox3.so-net.ne.jp

4. 個人情報の取り扱いについて

お送りいただきました個人情報については、連絡のために利用させていただく他、申し込みいただいた「令和7年度（公社）砂防学会研究発表会「長野大会」」の円滑な運営のために必要な範囲内で利用します。

【申し込み・入金】

申し込みのステップ	内容
①砂防学会ホームページ	https://jsece.or.jp/ 「令和7年度（公社）砂防学会研究発表会「長野大会」」のページに、申込専用ページへのリンクが掲載されます。
②お申し込み	入力フォーマットに従って直接入力して下さい。 ※送信後、自動返信で受け付け確認が送信されます。
③見積書・請求書	参加費の見積書および請求書は申込専用ページから出力できます。
④参加費のお支払い	クレジット決済、コンビニ決済、あるいは銀行振り込みをご利用下さい。銀行振り込みをされる場合の振込手数料は申込者負担となります。
⑤領収書および参加票	学会が入金を確認しましたら、申込専用ページから領収書および参加票（研究発表会）が出力できます。
⑥変更・取り消し	学会事務局までご連絡下さい。sabo274@abox3.so-net.ne.jp ※入金後の返納不可

※参加申込期間は令和7年4月1日（火）～令和7年4月30日（水）の予定です。

◆お問い合わせ先

砂防学会事務局
住所 〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-4 砂防会館別館 A 棟 3 階
公益社団法人 砂防学会
FAX 03-3230-6759 受付時間：月～金 10：00～16：00
ホームページ <https://jsece.or.jp/>
E-mail : sabo274@abox3.so-net.ne.jp

◆発表・参加申し込み模式図

